

平成 27 年 6 月 22 日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
 (JASDAQ コード 6888)
 問 合 せ 先 執行役員 経営企画室長 中川智章
 (TEL 03-5217-3121)

営業費用、特別損失の発生及び業績予想の修正、
 並びに配当予想の修正(無配)に関するお知らせ

当社は、平成27年6月22日開催の取締役会において、平成27年2月3日付「通期業績予想の修正及び特別損失の発生及び繰延税金資産の一部取り崩し並びに経費削減計画の実施に関するお知らせ」で公表した業績予想及び、平成26年8月7日付「平成26年6月期 決算短信」で公表した配当予想について、下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1)平成27年6月期 通期連結業績予想数値の修正(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 4,000	百万円 △35	百万円 △30	百万円 △100	円 銭 △10.31
今回修正(B)	3,980	△165	△160	△330	△34.02
増減額(B-A)	△20	△130	△130	△230	
増 減 率(%)	△0.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年6月期)	3,578	20	23	△9	△0.97

(2)平成27年6月期 通期個別業績予想数値の修正(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 2,650	百万円 △25	百万円 △62	円 銭 △6.39
今回修正(B)	2,670	△155	△260	△26.81
増減額(B-A)	20	△130	△198	
増 減 率(%)	0.8	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年6月期)	2,235	23	21	2.26

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

(3)営業費用、特別損失の発生及び業績予想修正の理由

(個別)

売上高については、ほぼ前回の予想通りの推移を見込んでおります。

営業損益については、消防通信指令システム開発において、工程・仕様変更による不採算案件が発生いたしました。平成 27 年3月末の納品後も、現地対応業務等の長期化や、主に消防通信指令システムと車両動態管理システムの連携上の障害やその他の不具合対応により、損失が拡大いたしました。その結果、同開発を所管するソーシャルソリューション事業部の通期の営業損失が 244 百万円となる見込みとなりました。その他の事業部については営業利益 74 百万円となる見込みとなったため、当社個別の営業損失は 170 百万円を予想しております。

平成 27 年2月3日現在において、消防通信指令システム開発案件におけるプロジェクト長期化及び平成 27 年6月末まで納品後の対応が発生する見通しとなったことを受け、ソーシャルソリューション事業部の通期の営業損失が 120 百万円となる見込みとなったため、前回の業績予想修正の開示をいたしました。

しかしながら、平成 27 年3月末での納品後の対応について、平成 27 年6月末までの収束を図ってまいりましたが、本資料の発表日現在、複数プロジェクトで障害対応が続き、一部の案件の対応は平成 27 年 12 月末まで長引く見通しとなりました。このため、製品保証引当金の算定を見直し、当第3四半期累計期間末に計上していた 46 百万円を戻し入れたうえで、当期末に新たに 117 百万円を製品保証引当金として売上原価に計上する見通しとなりました。その結果として、ソーシャルソリューション事業部の通期の営業損失が 244 百万円となる見込みとなっております。

特別損益については、使用する見込みのなくなった有形固定資産 11 百万円を減損損失として計上する見込みです。平成 27 年 7 月以降の消防通信指令プロジェクトの事業計画見直しに伴い、当期末の同プロジェクト関連のソフトウェアの未償却残高が翌期以降の見込販売収益の額を上回る見込みとなったため、ソフトウェア償却費のうち 49 百万円を特別損失として計上する予定です。また、繰延税金資産の一部の取崩しを通期で 26 百万円行う見込みとなっております。

これらの理由により、売上高は 2,670 百万円、営業損失は 170 百万円、経常損失は 155 百万円、当期純損失は 260 百万円を見込んでおります。

なお、この状況を踏まえ、平成 27 年2月3日付「通期業績予想の修正及び特別損失の発生及び繰延税金資産の一部取り崩し並びに経費削減計画の実施に関するお知らせ」にてお伝えした経費削減計画のうち、一部の取締役・執行役員の報酬の減額を、平成 28 年6月期も継続し、平成 27 年7月から平成 27 年12月までの6か月間について、代表取締役社長及び取締役 2 名の報酬を 20%、その他の執行役員 3 名の報酬を 5%減額する予定です。

(連結)

連結業績予想につきましては、売上高は 3,980 百万円とほぼ当初の予想通りとなる見込みですが、上記の個別業績の影響を受け、営業損失が 165 百万円、経常損失が 160 百万円、当第2四半期累計期間中に一部子会社における固定資産の減損損失 20 百万円を計上したことなどから、当期純損失は 330 百万円となる見込みであります。

2. 配当予想の修正(無配)について

	年間配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 26 年8月7日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 1.00	円 銭 1.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考)前期実績 (平成 26 年6月期)	—	0.00	—	1.00	1.00

当社は、個別当期純利益に対する配当性向 30%を目標に連結業績並びに内部留保を勘案し、配当を行うことを基本方針としておりますが、当期の個別・連結の業績予想を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、期末配当の実施を見送らせていただくことになりました。なお、今後、受注獲得にさらに注力するとともに、収支改善に努め、早期の業績回復と復配を目指してまいります。

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。